

HandWallet PC Linux 版

ダウンロード・インストール・初回起動ガイド

バージョン 7.87・2026 年 10 月・www.handwallet.com

HandWallet PC Linux 版とは?

HandWallet は支出と収入を管理するアプリです。PC 版は HandWallet アプリをパソコン上のウィンドウで動かすので、キーボード、マウス、大きな画面を使って作業できます。データはすべてお使いのパソコンに保存されます。

インストールは簡単です。**ファイルを 1 つ**ダウンロードし、実行を許可して、ダブルクリックするだけです。ほかのソフトウェアも管理者パスワードも必要ありません。

> このガイドには、ところどころ**端末**（ターミナル）で入力する短いコマンドが出てきます。端末は、ボタンをクリックする代わりにコマンドを入力して操作するウィンドウです。**Ctrl+Alt+T** で開くか、アプリケーションメニューで「端末」を検索してください。このガイドからコマンドをコピーして端末に貼り付け（Ctrl+Shift+V）、Enter キーを押します。端末を使う必要はありません。どのコマンドにも端末を使わない方法があるか、上級者向けの任意の確認です。

私の Linux は対応していますか?

HandWallet PC には 4 つの条件があります。わからなければ、まず実行してみてください。HandWallet PC はすべてを自分で確認し、足りないものがあれば、どうすればよいかを説明するメッセージを表示します。

条件	確認方法
新しい Linux ディストリビューション Ubuntu 22.04、Debian 12、Fedora 36、Linux Mint 21 以降、およびそれらをベースにしたディストリビューション（Kubuntu、Lubuntu、Zorin OS、Pop!_OS など）。	**設定 → システム → このシステムについて** にディストリビューションの名前とバージョンが表示されます。 端末で：`cat /etc/os-release`
64 ビットの Intel または AMD プロセッサ ARM プロセッサのパソコン（Raspberry Pi など）には対応していません。	端末で：`uname -m` 結果が `x86_64` であれば OK です。
仮想化が有効 下で説明します。	端末で：`ls /dev/kvm` `/dev/kvm` と表示されれば問題ありません。ファイルが存在しないと表示された場合は、下をご覧ください。
3 GB の空きディスク容量 ホームフォルダーに必要です。	**ファイル** アプリの「他の場所」で確認できます。 端末で：`df -h ~`（Avail の列）。

仮想化とは？なぜ必要なのですか？

HandWallet PC は HandWallet アプリを**仮想マシン**の中で動かします。仮想マシンとは、パソコンの中で動く、パソコン本体から切り離された小さな模擬コンピューターです。仮想マシンを速く動かすには、プロセッサに**仮想化**という機能が必要です（Intel では VT-x、AMD では AMD-V と呼ばれます）。ここ 10 年ほどのパソコンはほぼすべて対応していますが、BIOS の設定で無効になっていることがあります。

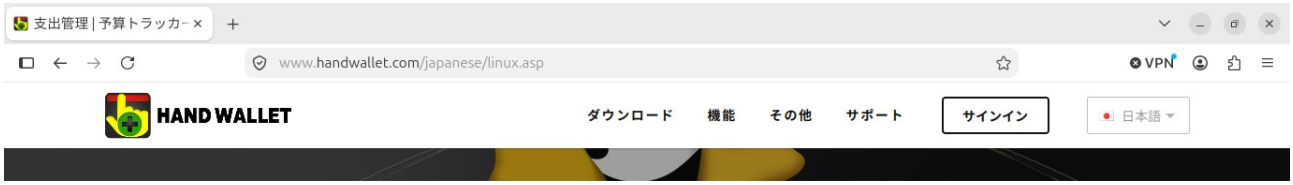
有効にする方法：パソコンを再起動して BIOS/UEFI の設定画面に入ります（通常は電源を入れた直後に F2、F10、Del または Esc を押します）。「Intel Virtualization Technology (VT-x)」または「SVM Mode (AMD-V)」という項目を探して有効にし、保存して終了します。

ほかのディストリビューションは？

上の表は私たちがテストしたディストリビューションです。ほかのものでも、十分に新しければ動作します。上級者向けの確認：コマンド `ldd --version` の 1 行目にバージョン番号が表示されます。HandWallet PC には 2.35 以上が必要です。

ステップ 1：ファイルをダウンロードする

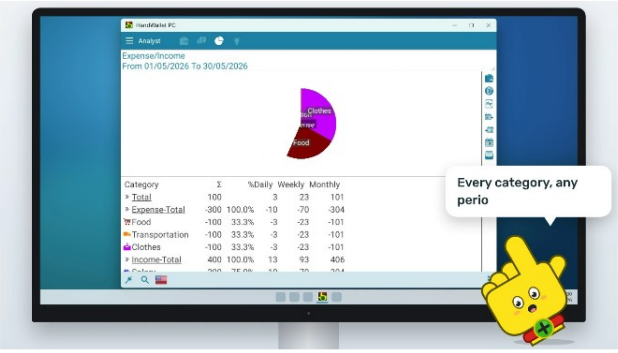
1. ブラウザーで **www.handwallet.com/japanese/linux.asp** を開きます。
2. **今すぐダウンロード** をクリックします。ファイル `HandWallet-PC-Linux-x86_64.AppImage`（約 40 MB）が **ダウンロード** フォルダーに保存されます。



Linux版をダウンロードしてインストールする

今すぐダウンロード

最新のバージョン: 7.87
日付: 10.29.2026
ファイル: HandWallet-PC-Linux-x86_64.AppImage
サイズ: 39.6 MB
SHA256: ebc45ddf3fe82eafc9592866f66add40ca11ef3c4978733f7f238b3547c73f18



1. ファイルをダウンロードします。
2. ファイルを右クリックして「プロパティ」を開き、プログラムとして実行することを許可します。

図 1: ダウンロードページ。ボタンの下に、バージョン、日付、サイズ、署名（SHA256）などのファイル情報があります。



Linux版をダウンロードしてインストールする

今すぐダウンロード

最新のバージョン: 7.87
日付: 10.29.2026
ファイル: HandWallet-PC-Linux-x86_64.AppImage
サイズ: 39.6 MB



図 2: ダウンロード完了（Firefox の場合）。

> **AppImage とは?** Linux でよく使われる配布形式で、プログラムに必要なものをすべて 1 つのファイルにまとめたものです。通常の意味でのインストールはなく、このファイル自体がプログラムです。慣例として、長いファイル名には対象のプロセッサの種類（x86_64）も含まれています。

ステップ 2：署名を確認する（任意・推奨）

署名とは? 署名（SHA256）はファイルの指紋のようなもので、ファイルのすべてのバイトから計算される長い英数字の文字列です。ファイルがほんの少しでも変わると、署名はまったく違うものになります。こうした変化は、途中で止まったダウンロード、転送中のエラー、ファイルを改ざんしようとする試みなどで起こります。

つまり、お使いのパソコンで計算した署名がダウンロードページの署名と**まったく同じ**なら、ファイルは私たちが公開したとおりに届いています。

1. 端末を開きます（**Ctrl+Alt+T**）。
2. 次のコマンドをコピーして貼り付け、Enter キーを押します。ダウンロードフォルダー（言語に関係なく）に移動して署名を計算します：
   ```
   cd "$(xdg-user-dir DOWNLOAD)" && sha256sum HandWallet-PC-Linux-x86_64.AppImage
   ```
3. 結果をダウンロードページの署名と比べます。完全に一致している必要があります。

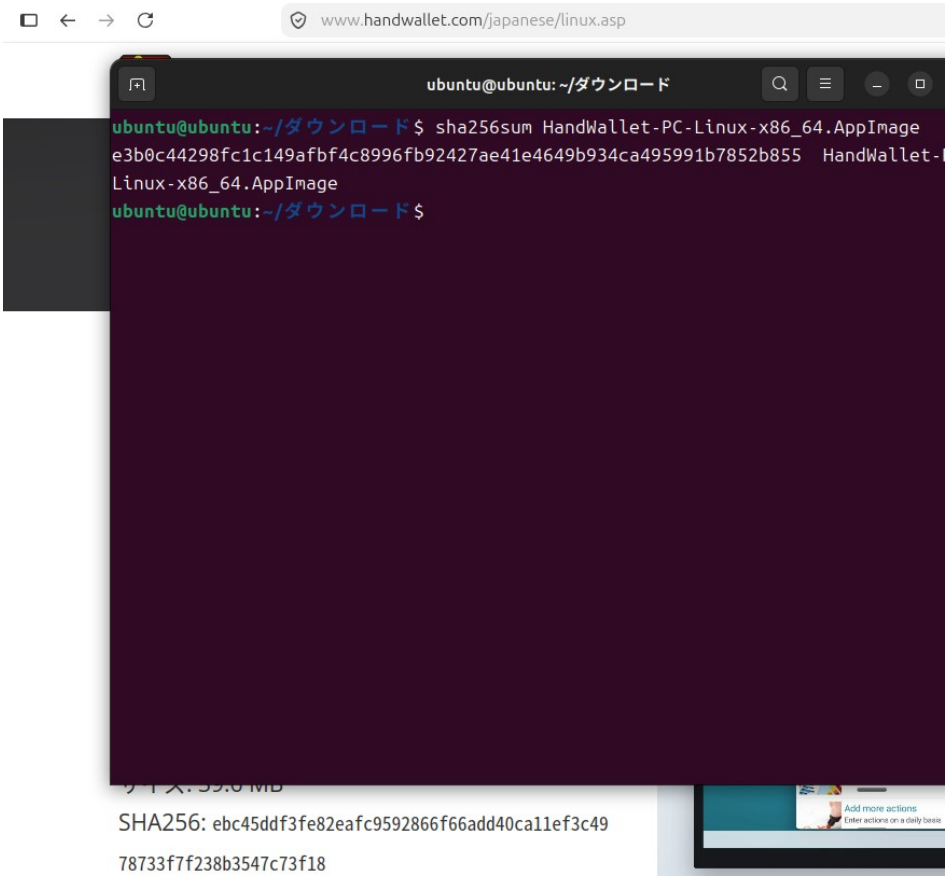


図 3: 端末に表示された、計算した署名。その下のダウンロードページに公開されている署名。両者は一致しています。

> **署名が違う場合は?** ファイルを削除して、もう一度ダウンロードしてください。それでも違う場合は、ファイルを実行せずに support@handwallet.com までご連絡ください。

ステップ 3：ファイルの実行を許可する

Linux では、インターネットからダウンロードしたファイルは、明示的に許可するまでプログラムとして実行できません。これは安全のための仕組みで、許可は一度だけで済みます。

注意：許可する前にファイルをダブルクリックすると、実行されずに別のプログラムで開かれます（Ubuntu では「ディスクイメージマウンター」）。その場合は閉じて、次の手順に進んでください。

1. **ファイル** アプリを開き、**ダウンロード** フォルダーに移動します。
2. ファイルを右クリックして **プロパティ** を選びます。
3. **プログラムとして実行可能** をオンにして、ウィンドウを閉じます。

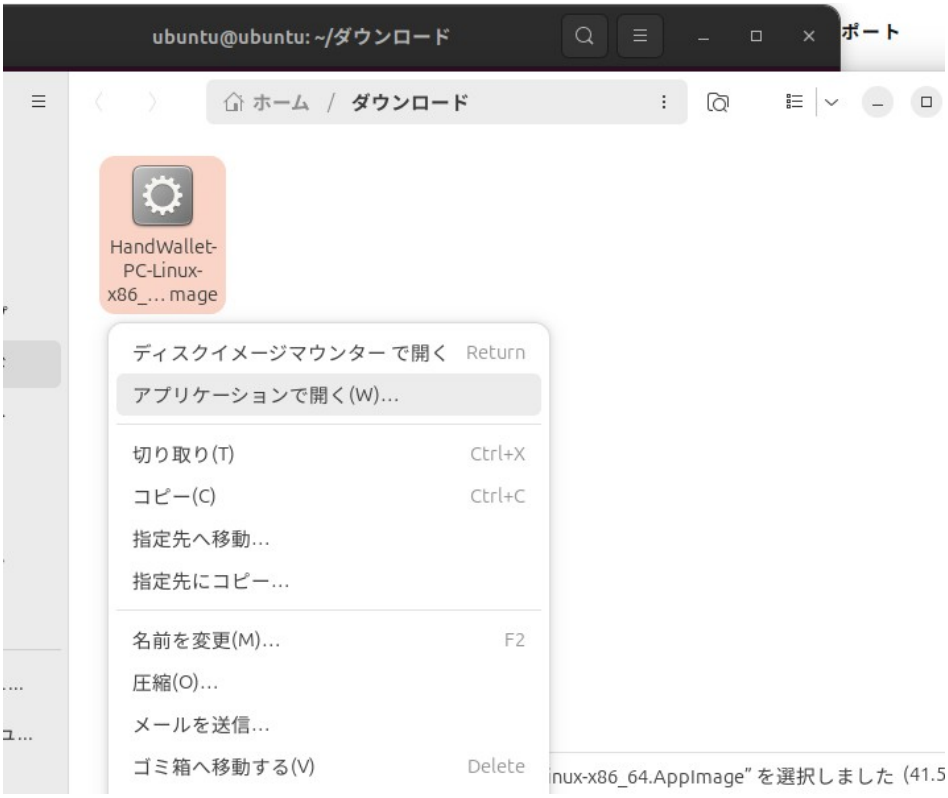


図 4: ファイルを右クリックしたところ。メニューのいちばん下に「プロパティ」があります。



図 5: プロパティのウィンドウ：「プログラムとして実行可能」をオンにする前（左）と後（右）。

> ほかのディストリビューションでは、ウィンドウの見た目が少し違い、項目の名前も「ファイルをプログラムとして実行できる」や「アクセス権」タブなどの場合があります。**どのディストリビューションでも使える方法：**端末で、ダウンロードフォルダーにいる状態で：

```
chmod +x HandWallet-PC-Linux-x86_64.AppImage
```

（chmod +x はファイルに実行の許可を与えます。）

ヒント：初めて起動する前に、ファイルを決まった場所（ホームフォルダーや Applications という名前のフォルダーなど）に移しておきましょう。初回起動時に HandWallet PC はアプリケーションメニューに自分を登録し、そのショートカットはファイルのある場所を指します。あとでダウンロードフォルダーからファイルを削除すると、ショートカットは使えなくなります。

ステップ 4：初回起動

ファイルをダブルクリックします。初回起動時、HandWallet PC は中核となるコンポーネント（約 1.35 GB）をダウンロードします。これは**一度だけ**なので、初回起動にはインターネット接続が必要です。かかる時間は回線しだいで、通常は数分です。



図 6: 初回起動：中核コンポーネントのダウンロード中。待っている間、アプリの使い方のヒントが表示されます。隅のリストでこの画面の言語を選べます。

ダウンロードが終わると、HandWallet PC のウィンドウが開きます。2 回目以降はダウンロードがないので、より速く開きます。これからは、アプリケーションメニューの **HandWallet PC** からも起動できます。

ステップ 5：ようこそウィザード

アプリを初めて開くと、短いウィザードが言語、国、通貨の設定を手伝います。

言語を選ぶ

1. ようこそ画面で、上にある言語ボタンをクリックします（最初は **English US** と表示されています）。
2. リストから **日本語** を選びます。アプリはすぐに日本語に切り替わります。
3. 矢印で紹介画面を見るか、**スキップ** をクリックして先に進みます。

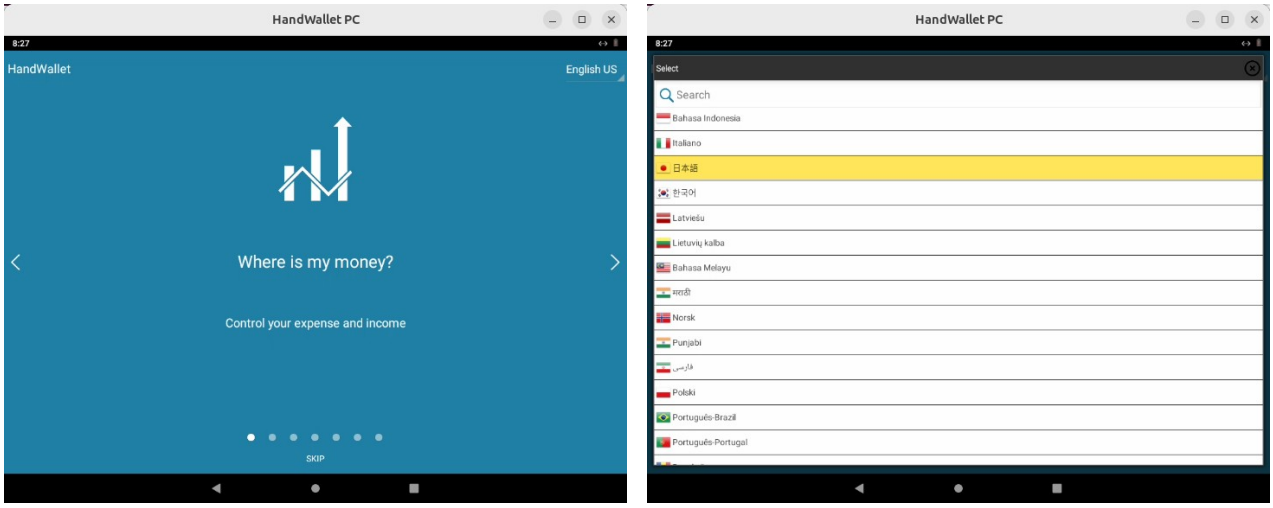


図 7: ようこそ画面（左）と言語のリスト（右）。「日本語」を選んでいます。



図 8: 日本語を選んだあと：紹介画面が日本語になりました。

国と通貨を選ぶ

1. **国の選択** でお住まいの国を選びます（最初は別の国が表示されていることがあります）。リストはスクロールしたり検索したりできます。
2. 通貨は国に合わせて変わります（日本なら日本円）。**通貨の選択** で変更することもできます。
3. **次へ** をクリックします。

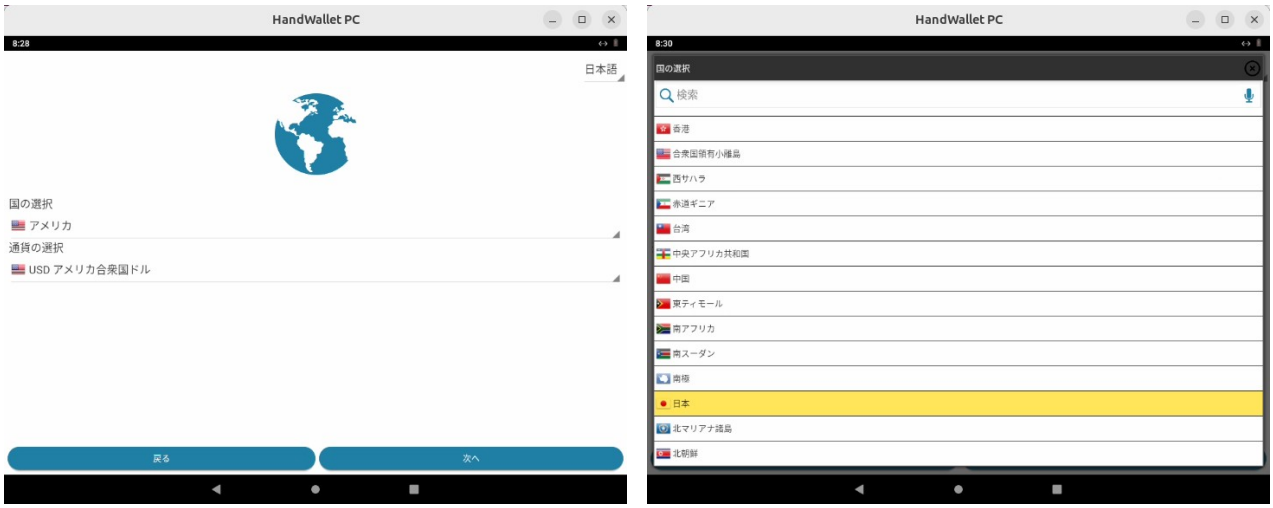


図 9: 国と通貨の画面（左）と国のリスト（右）。「日本」を選んでいます。

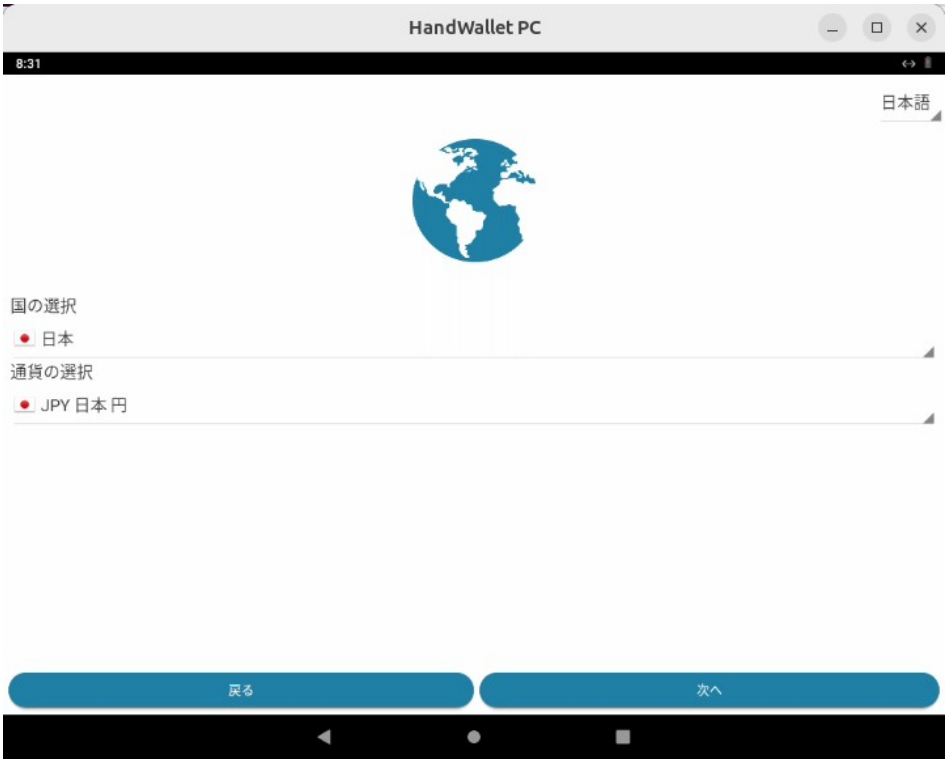


図 10: 日本を選んだあと：通貨が日本円（JPY）になりました。

ステップ 6：最初のアクション

HandWallet では、お金の動きをすべて**アクション**と呼びます。買い物、請求書の支払い、給与、ローンなどです。ウィザードが終わると、まだ空の「アクション」画面が表示され、最初のアクションを記録するよう案内されます。

1. 隅にある丸い + ボタンをクリックします。
2. アクションの種類を選びます：**収入**、**支出**、または **その他**。
3. **内容** でカテゴリーを選び、次にサブカテゴリーを選びます。例：食費 → 野菜・果物。
4. 金額を入力します。支出の金額にはマイナス記号が付きます。
5. 説明を追加したり、日付を変えたり、支払い方法（現金、クレジットカードなど）を選んだりできます。どれも任意です。
6. **確定** をクリックします。

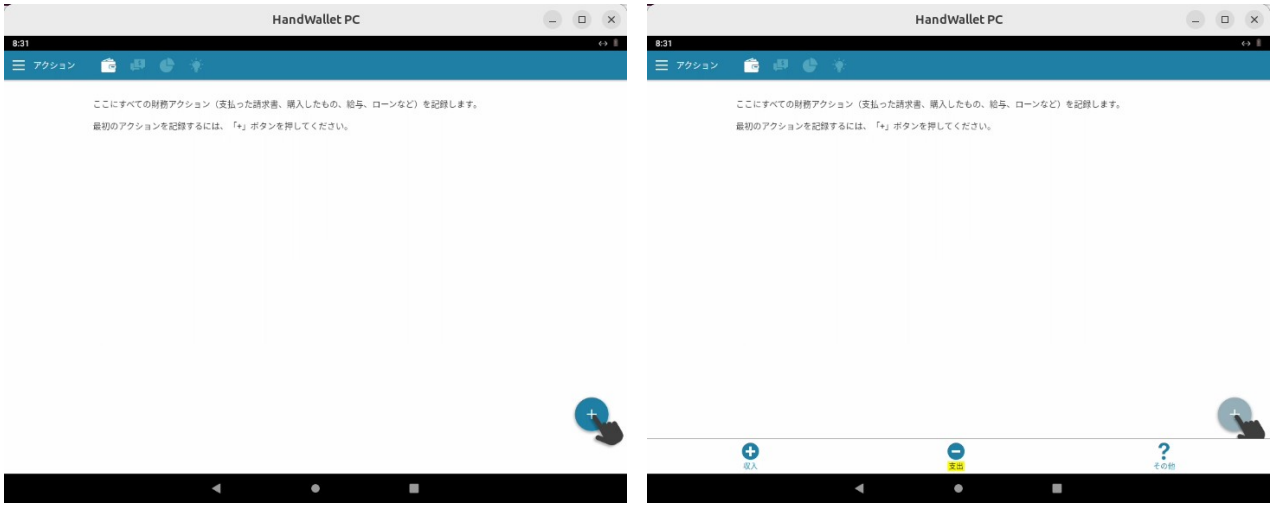


図 11: 最初のアクションを記録する前の「アクション」画面（左）。+ をクリックしたら、アクションの種類を選びます（右）。

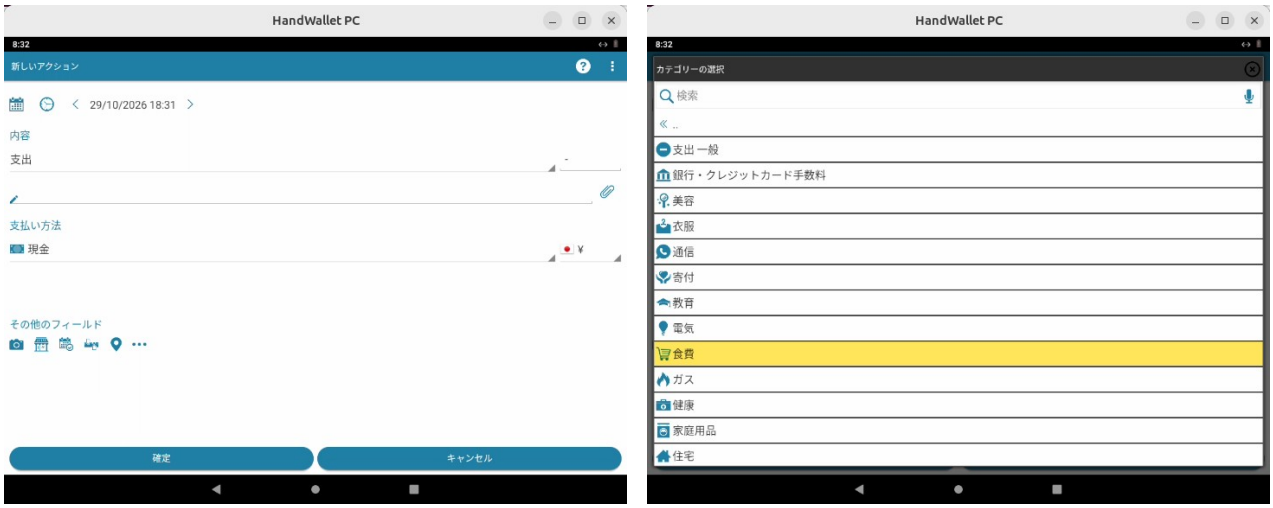


図 12:「新しいアクション」の入力画面（左）とカテゴリーのリスト（右）。「食費」を選びました。

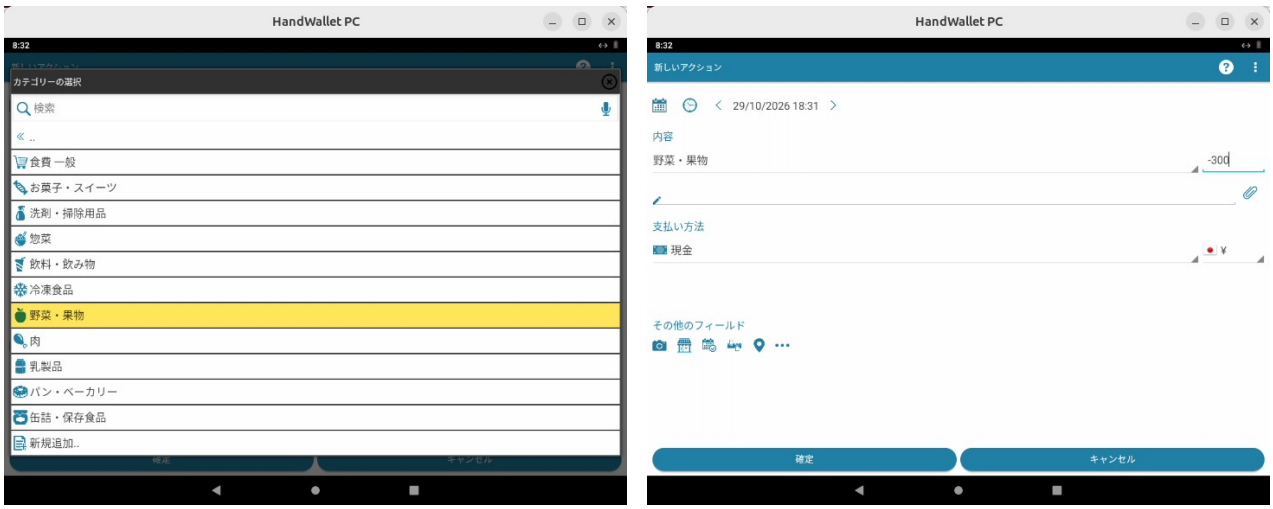


図 13: サブカテゴリー（左）。「野菜・果物」を選びました。金額を入力したところ（右）。



図 14: 最初のアクションが保存されました（説明には「りんご」と日本語で入力しました。次の章をご覧ください）。ここから続けてアクションを記録したり、明細を確認したり、「分析」を押してグラフやレポートを見たりできます。

日本語で入力する

HandWallet はパソコンと同じ言語で入力します。いつもどおりにキーボードの言語を切り替えると（Ubuntu なら **Super+Space** など）、HandWallet も一緒に切り替わります。

日本語は入力メソッドで入力します。パソコンに日本語の入力メソッド（Mozc や Anthy など）が設定されていれば、HandWallet は起動時に必要なコンポーネントを自動で追加します（ダウンロードは一度だけ、約 55 MB）。あとはパソコンと同じようにローマ字で入力し、スペースキーで変換、Enter で確定します。変換候補は HandWallet のウィンドウの中に表示されます。日本語

と英語の切り替えには **Super+Space**（パソコンの切り替え）または **Shift+Space** を使ってください。

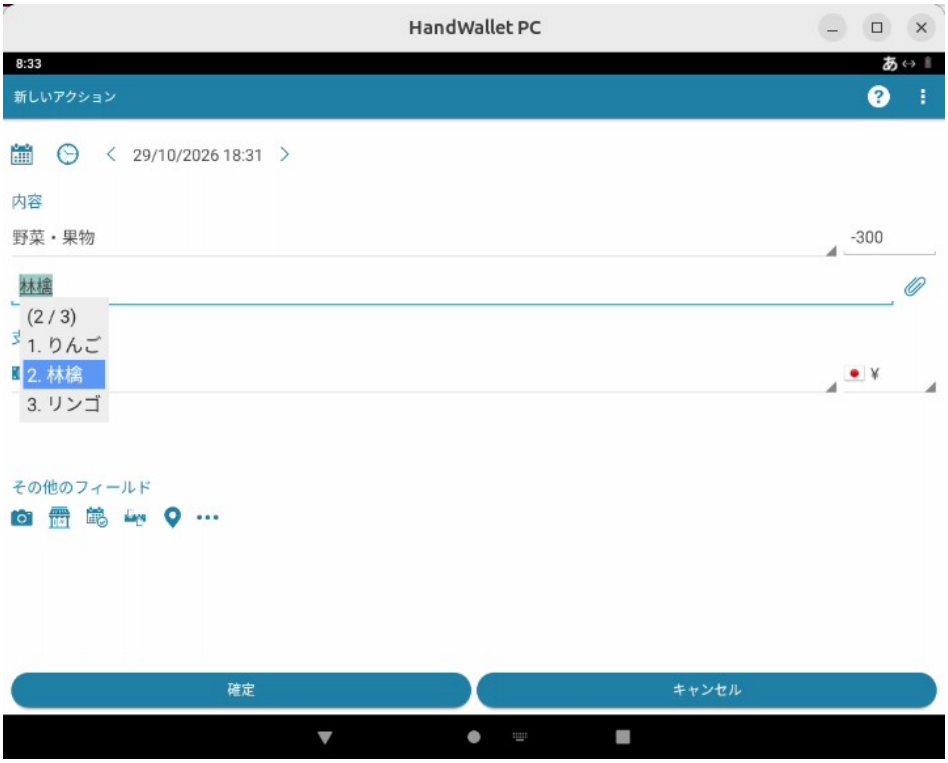


図 15: 「新しいアクション」の説明欄に「ringo」と入力してスペースを押したところ。変換候補が HandWallet のウィンドウ内に表示されます。数字キーで候補を選べます。

パソコンで fcitx5 を使っている場合は、その切り替えキー（**Ctrl+Space**）も HandWallet のウィンドウで使えます。

> 日本語の入力には **fcitx5-android** を使用しています。LGPL-2.1 ライセンスのフリーソフトウェアで、変更せずに使用しています。ソースコード：https://github.com/fcitx5-android/fcitx5-android

トラブルシューティング

起きていること	対処方法
ダブルクリックするとファイルが別のプログラムで開く、または何も起きない。	ファイルの実行がまだ許可されていません。ステップ 3 に戻ってください。
メッセージ：「このコンピューターの BIOS/UEFI 設定でハードウェア仮想化が無効になっているか、プロセッサが対応していません」。	「私の Linux は対応していますか？」の説明に従って、BIOS で仮想化を有効にしてください。

起きていること	対処方法
メッセージ：「お使いのユーザーには、ハードウェア仮想化 (/dev/kvm) を使用する権限がありません」。	端末で：`sudo usermod -aG kvm $USER` そのあとログアウトして、もう一度ログインします。（このコマンドは、仮想化を使えるグループにお使いのユーザーを追加します。sudo はパスワードを尋ねます。）
メッセージ：「この Linux のバージョンは HandWallet PC には古すぎます」。	ディストリビューションを対応バージョンに更新してください（このガイドの最初の表を参照）。
メッセージ：「このコンピューターには十分な空き容量がありません」。	ディスクの空き容量を確保して（3 GB 以上）、もう一度実行してください。
Linux に言語を追加したのに、HandWallet でその言語が入力できない。	HandWallet を閉じて、もう一度開いてください。HandWallet は起動するたびにパソコンの言語を確認し、必要なものを追加します。
初回起動時のダウンロードに失敗した。	インターネット接続を確認して、もう一度実行してください。ダウンロードは最初からやり直されます。

お困りですか?

support@handwallet.com まで、何が起きたかを書いてお送りください。メッセージが表示された場合は、そのスクリーンショットを添えてください。